

2年に1度開かれる総合芸術祭「神戸ビエンナーレ2011」が神戸市で開催され、空間・立体芸術や映像作品など、多様な作品が街中を彩っている。中央区の4会場を中心に、2日も多くの家族連れらが訪れ、芸術の秋を楽しんだ。11月23日まで。【金森崇之】

神戸ビエンナーレ

神戸ハーバーランドの商業施設「ファミリア」では、陶芸や生け花などを展示。東日本大震災の被災者を支援しようと、被災地へのメッセージを集めた作品も飾られた。ポアイしおさい公園では、神戸ポートタワーを模したオブジェなどの立体作品が並び、家族連

才能きらkira

創造の美



●空き店舗内部を鮮やかに彩る空間芸術―神戸市中央区の元町高架通商店街で⑥みなと神戸の海沿いを彩る立体作品―神戸市中央区のポアイしおさい公園で



れやカップルが散策を楽しんだ。JR元町駅近くの元町高架通商店街では、空き店舗内を光や石で飾った空間作品が目立ち、買い物客が足を止めて見入っていた。尼崎市の保育園経営、宮崎五郎さん(70)は「どの作品もアイデアが素晴らしい。趣味

で絵を描くので刺激になる」と話していた。問い合わせは神戸ビエンナーレ組織委員会事務局(078・322・6490)へ。

目で心肥える秋耳で

街がステージ

神戸元町ミュージックウィーク



手のひらの形の紙には被災地へのメッセージが書かれている―神戸市中央区の商業施設ファミリアで



神戸市中央区の元町商店街周辺を音楽で包み込む「神戸元町ミュージックウィーク」(神戸元町商店街連合会、同実行委主催)が開か

れている。2日はストリートコンサートが特設会場7カ所であり、買い物客らが足を止めてギターやハーブなどの演奏に聴き入っている。

た「写真。9日まで。音楽を通じて阪神大震災からの復興をアピールしようと、98年に同商店街の店主らが始めた。街がステージ、みんなでコンサート」を合言葉に、クラシックやジャズなど約80グループがホールや屋外で演奏する。

三宮中央通りでは、沿道にオープンカフェも設けられ、カップル

らが爽やかな秋風を感じていた。

同市灘区篠原南町、自営業、吉村慶美さん(45)は「音楽を気軽に楽しめるのいいと思う」と話した。ストリートコンサートは8日にも開かれる。

【椋田佳代】